

科目名	ビジネススキル							年度	2025
英語科目名	Business Skills							学期	前期
学科・学年	デザイン科 プロダクトデザイン専攻 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	櫻井智香子、永岡真依	教員の実務経験		有	実務経験の職種		グラフィックデザイナー、クラフト作家		
【科目の目的】 デザインのビジネスにおける役割を理解する/スキルをビジネスに活かすための知識やスキルを身につける/プロジェクトの推進に必要なビジネススキルを身につけるなど実践で仕事することを踏まえてコミュニケーションや提案力を身につける									
【科目の概要】 デザインの基礎知識やビジネスの基礎知識を学び、デザインとビジネスの接点を理解。また、プレゼンテーションや企画書の作成などのビジネススキルを学び、デザインの提案やプロジェクトの推進に役立てる。デザインのスキルを身につけた後に、そのスキルをどのようにビジネスに活かしていくかを考えるための基礎となる科目									
【到達目標】 A：知識力/デザインの基礎知識とビジネスの基礎知識を身につける B：社会性/ビジネスの現場で必要なスキルを身につける C：遂行力/プレゼンテーションや企画書の作成など制作時間と提出期日を考えて課題提出ができる									
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳細は、最初の授業で説明）。社会の動きや大学生の状況などを概説するので、自分でも、情報を収集し起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう				レベル1 要努力		
到達目標 A	デザインの基礎知識とビジネスの基礎知識や考え方を深く理解している		デザインの基礎知識とビジネスの基礎知識をある程度身につけ理解している				デザインの基礎知識とビジネスの基本的な知識や考え方が理解できていない		
到達目標 B	ビジネスの現場で必要なスキルを十分に理解しており、応用できる		ビジネスの現場で必要なスキルを理解しており、ある程度実践できる				ビジネスの現場で必要なスキルを理解していない		
到達目標 C	プレゼンテーションや企画書の作成の基本的な方法を理解しており、応用できる		プレゼンテーションや企画書の作成などのビジネススキルをある程度身につけている				プレゼンテーションや企画書の作成などのビジネススキルが不足している		
【教科書】 課題ごとに資料を用意する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題80% 提出された課題を総合的に評価する 平常点20% 授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ビジネススキル				年度	2025
英語表記		Business Skills				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	メールの書き方練習	ビジネスマナーとしてのメール内容を作成し理解する	1	ビジネスメールの書き方	ビジネスメールを理解しできるようにする	2	
2	デザイナーを知ろう	現在活躍しているデザイナーを研究	1	好きなデザイナーを見つける	これまでに活躍したデザイナーを知る	2	
			2	デザイナーについて	デザイナーについての知識を習得する		
			3	プレゼン資料作成	情報をまとめる力と伝える力を身に着ける		
3	デザイナーを知ろう	好きなデザイナーのプレゼンテーション	1	発表	自身の考えを言葉で伝えられる	2	
			2	作品提出	スケジュール管理ができ納期を守る		
4	自身の振り返りとこれから	「どうせ無理」をなくそう	1	動画を視聴	できない、ではなく「できるようになる自分になれる」ように行動する意識を身に着ける	1	
			2	レポート作成	レポートを作成することができる		
5	マインドマップの制作	自己理解を深める	1	マインドマップ制作	自己理解を深めこれからの授業や私生活の目標を定める	1	
			2	データ提出	作成したデータを提出することができる		
6	マインドマップの制作	自己理解を深める	1	マインドマップ制作	自己理解を深めこれからの授業や私生活の目標を定める	1	
			2	作品提出	スケジュール管理ができ納期を守る		
7	グループワークのためのグループワーク	グループワークを円滑に進める知識を習得	1	テーマに沿ったグループワーク	グループワークのやり方を理解する	2	
			2	プレゼン資料作成	出し合った意見をまとめる力伝える力を身に着ける		
8	グループワークのためのグループワーク	「より良い授業づくり」についてグループで発表	1	発表	自身の考えを言葉で伝えることができる	2	
9	グループワークのためのグループワーク	「より良い授業づくり」についてグループで発表	1	発表	自身の考えを言葉で伝えことができる	2	
			2	作品提出	スケジュール管理ができ納期を守る		
10	グループワークで企画案にチャレンジ	リサーチ	1	動画視聴	リサーチの仕方を理解する	2	
			2	製品の市場調査	市場調査を行い製品を理解する		
11	グループワークで企画案にチャレンジ	問題点出し	1	動画視聴	課題の見つけ方を理解する	2	
			2	問題点の解決策出し	市場調査を行い問題点を洗い出す力を身につける。		
12	グループワークで企画案にチャレンジ	アイデア出し	1	プレスト	グループでお互いに考えてきた案を共有し様々な考えを理解し合う力を身につけることができる	2	
			2	方向性を整える	グループの意見をまとめ方向性を整える協調性を身につけることができる		
13	グループワークで企画案にチャレンジ	企画まとめ	1	役割分担	アイデアを形にするため分担して責任を持つ意識付け	2	
			2	スライド制作	各自で企画のスライド制作を行い達成に向けて目標を立てる力を身につけることができる		
14	グループワークで企画案にチャレンジ	プレゼンテーション	1	発表	グループでの成果を言葉・スライドで相手に伝えることができる	2	
15	グループワークで企画案にチャレンジ	プレゼンテーション	1	発表	グループでの成果を言葉・スライドで相手に伝えることができる	2	
			2	作品提出	スケジュール管理ができ納期を守る		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等